

## 医療セミナー日程

九月二十四日から十一月五日

(毎水曜日・全七回)

時間 十三時半より十五時半  
場所 合同庁舎 大会議室

やっかいな食中毒「O-157 感染症」は、今年も発生しています。

## 0-157 感染症

昨年は学校給食による集団発生があり大きな社会問題となりましたが、今年も発生しています。神奈川県では、百三十二件にO-157が確認され死亡者が二名でています。

## 強い感染力

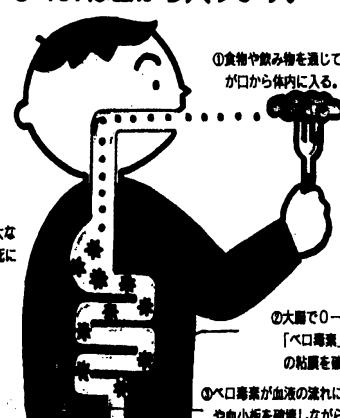


まじつた下痢となります。  
成人では一般に症状が軽いよう  
です。ひどくなりますと腎臓の働き  
が低下し、脳の障害を起こし死  
亡することがあります。  
こどもや高齢者で、体の調子が  
悪い人が重症になっています。

## 予防できるか?

少量の菌でも感染するので予防  
はたいへんむずかしいことです。  
手洗いを良くする、水の汚染に  
気をつける、食品を加熱するなど  
が、主な対策となります。なま  
物を多く食べる夏など予防がむず  
かしいことになります。

## 0-157は口から入ります。



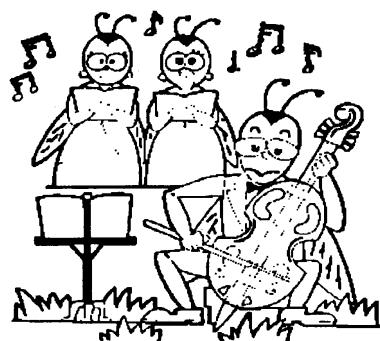
①食物や飲み物を通じてO-157  
が口から体内に入る。

②糞便や尿などに重大な  
ダメージを与え、死に至る場合もある。

③大腸でO-157が繁殖。  
「ペロ毒素」を作り、腸  
の粘膜を破壊する。

④ペロ毒素が血液の流れにのり、赤血球  
や血小板を破壊しながら全身を回る。

☆受付けからのお願い  
①初めには必ず保険証を  
受け付けてお出し下さい。  
診察券は毎回お持ち下さい。



第一回講演	テーマ・講師
第二回講演	夫婦で聞こう 夫婦で聞く 夫婦で聞く
第三回講演	・女の更年期 ・男の更年期? ・知つておきたい薬の知識
第四回講演	・海外から入つてくる怖い病気 ・を防ぐために ・大利 昌久 医師
第五回講演	・ばかりつけ医をもと ・かかりつけ医をもと ・岡部 伸彌 医師
第六回講演	・かかりつけ医をもと ・かかりつけ医をもと ・飯塚 美知子 保健婦
第七回講演	・下痢が起つたときには、良 く注意して、下痢に血が混じる ようになつたらすぐ、医師の診療 を受けて下さい。ほとんどの人は O-157感染症でも大したこと にはなりませんが、お年寄りや、 乳幼児では特に注意が必要です。 ・血糖と血液・脳卒中と心臓病 を防ぐために ・糖尿病を楽しもう
第八回講演	・基本検診から何がわかるか ・渥美 久 医師
第九回講演	・渥美 久 医師
第十回講演	・家永 紀子 管理栄養士

## 9月・10月の休診日

(日曜・祭日)

水曜・土曜・第一火曜午後)

9月19日(金)午後

10月24日(金)

~10月26日(日)